

学校教育自己診断アンケートの結果（令和3年度）

1. 児童回答数 364名〔アンケート回収率 96.6%（在籍児童数 377名）〕
 【アンケート実施期間 12月6日～12月13日】
2. 保護者回答数 307名〔アンケート回収率 81.4%〕
 【アンケート実施期間 12月3日～12月13日】

- * 「肯定的回答」…… 「思う」 + 「少し思う」 の回答を合わせたもの
 * 「否定的回答」…… 「あまり思わない」 + 「まったく思わない」 の回答を合わせたもの

【 児童アンケートより 】

- ※ 肯定的回答の割合が、昨年度より増えた項目 43項目中、40項目
 肯定的回答が、90%を超えた項目 43項目中、25項目〔58.1%（前年度比 + 18.6ポイント）〕
 肯定的回答が、80%を超えた項目 43項目中、35項目〔81.4%（前年度比 + 9.3ポイント）〕

（1）肯定的回答「思う」 + 「少し思う」が多かった項目

| | 項 目 | 肯定的 回答(%) | 前年度比 (ポイント) |
|---|---|--------------|----------------|
| 1 | クラブ活動は、楽しい。 | 97.8 | + 2.9 |
| 2 | 先生たちは、勉強でわからないところを教えてくれる。 | 97.6 | + 2.5 |
| 3 | 先生たちは、意見や考えを大切にしてくれる。 | 97.1 | + 3.0 |
| 4 | 担任の先生の授業は、わかりやすい。 | 96.7 | + 2.9 |
| 5 | テレビや教科書・ノートなどを大きく映し出す機械を使った授業、コンピュータ（タブレット）を使った授業はわかりやすい。 | 95.4 | + 7.3 |
| 6 | 授業の中で、ペアやグループ、クラスみんなで話し合う時間がある。 | 95.4 | + 4.6 |
| 7 | 学校行事（運動会、遠足、児童会行事など）は楽しい。 | 95.4 | + 3.5 |
| 8 | 「あゆみ」を見て、自分のできることやがんばらないといけないことがわかる。 | 95.1 | + 2.7 |

【肯定的回答が80%を超えた項目が増加、90%を超えた項目は倍増しました】

昨年度と比べてみると、ほとんどの項目で肯定的回答の割合が増加しました。43の質問項目の8割以上の項目で肯定的回答の割合が80%を超える結果となり、これは前年度を10ポイント近く上回っています。また90%を超えた項目も6割近くあり、こちらは前年度を20ポイント近くも上回りました。そして、95%を超えるという特に高い結果となった項目も上記のように8項目あり、1項目しかなかった前年度と比べると大きく改善されました。

これらの項目の内容を見てみると、「授業」に関する項目でも、「わかりやすい」という回答だけでなく、「先生（たち）は」「勉強でわからないところを教えてくれる」や「意見や考えを大切にしてくれる」など、教職員と児童との良好な信頼関係が感じられ、たいへんうれしい結果が出ています。

そして、それ以外にも「クラブ活動」や「ICTの活用」・「学校行事」や「評価」に至るまで、実に多岐にわたっています。授業を中心としつつ、さまざまな活動に対しても、児童が満足していることがわかります。学校としても、このような好ましい現状に甘んじることなく、今後ともさらなる改善を心がけてまいります。

（2）否定的回答「あまり思わない」 + 「まったく思わない」が多かった項目

| | 項 目 | 否定的回答(%) | 前年度比(ポイント) |
|---|----------------------|----------|------------|
| 1 | 家で、自分で計画を立てて勉強をしている。 | 34.8 | - 1.6 |
| 2 | 家で、学校の授業の復習をしている。 | 34.3 | - 6.8 |

(3) 否定的回答「あまり思わない」 + 「まったく思わない」が20%以上の項目

| | 項 目 | 否定的回答(%) | 前年度比(ポイント) |
|---|--------------------------------|----------|------------|
| 1 | 自分には、良いところがあると思う。 | 23.3 | - 4.8 |
| 2 | 地域や社会を良くするために、何をすべきかを考えることがある。 | 22.2 | - 1.2 |

【家庭での学習の状況に課題が見られますが改善されつつあります】

否定的回答の割合が30%を超えた項目は前年度と同じ2項目で、その内容も同じでした。しかし、ともに前年度よりも改善されており、否定的回答が40%を超える項目はなくなりました。学校で学習したことを身につけていくためには、家庭での学習は言うまでもなく大切なことです。そのためにも家庭での授業の復習や自分で計画を立てることに対して、児童の意識が向上してきている様子が見えてきます。勉強に意欲をもって取り組むことや習慣づけていくことは、すぐにできることではありませんが、今後ともご家庭との連携を深めながら、指導や支援をいっそう進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

また、今年度はすべての児童に一人一台のタブレットが導入されています。学校の授業ではもちろんのこと、家庭学習でも活用できるように課題などの工夫をしております。引き続き、ご家庭にも必要な情報の発信やご連絡などもさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

【自己肯定感を高めるためにできること】

否定的回答の割合が20%を超える項目は、昨年度は6項目ありましたが、今年度は2項目に減少しました。取り組むべき子どもたちの課題として「自己肯定感」や「自己達成感」がよく指摘されていますが、本校の子どもたちも例外ではありません。「何をすべきかを考える」・「自分には良いところがある」の2項目に対する否定的回答が、減少傾向にあることは喜ばしいことです。また、前年度には否定的回答が20%を超えていた「授業」や「あいさつ」に関する項目は、すべて20%未満となりました。これも「自己肯定感」や「自己達成感」の改善には役立っていくことと思います。

学校では、引き続き、子どもたちの頑張りと結果を大切にしながら、成功体験や達成感を味わわせる機会を増やしていきたいと考えています。ご家庭におきましても、児童の家庭での生活や学習の中での頑張りに目を向けていただきますよう、よろしくお願いいたします。

【保護者アンケートより】

※ 肯定的回答の割合が、昨年度より増えた項目 42項目中、40項目（新たな2項目を除く）

肯定的回答が、90%を超えた項目 44項目中、28項目〔63.6%（前年度比 + 31.8ポイント）〕

肯定的回答が、80%を超えた項目 44項目中、39項目〔88.6%（前年度比 + 4.5ポイント）〕

(1) 肯定的回答「そう思う」 + 「ややそう思う」が多かった項目

| | 項 目 | 肯定的回答(%) | 前年度比(ポイント) |
|---|--|----------|------------|
| 1 | 先生は、ICT機器（実物投影機、コンピュータ・タブレット等）を活用した授業を行っている。 | 98.7 | +17.2 |
| 2 | 学校は、施設・設備を適切に整備していて、学習環境面では満足している。 | 97.3 | + 9.6 |

| | | | |
|----|--|------|-------|
| 3 | 学校の様子や取組が、懇談会、通信・たより、ホームページ等で知ることができる。 | 97.1 | + 6.4 |
| 4 | 先生は、子どもの意見や考え方を大切にしている。 | 96.7 | + 7.4 |
| 5 | 学校は子どもに、人権や命を大切にしようとする心や思いやりをもつなど、豊かな心を育む取組を行っている。 | 96.7 | + 6.6 |
| 6 | 学校は、子どもや保護者のプライバシーに配慮している。 | 96.7 | + 2.2 |
| 7 | 先生は、子どもの能力や努力を適切に評価している。 | 96.4 | + 7.1 |
| 8 | 子どもは、「学習のきまり」をしっかり守るように指導されていると思っている。 | 96.4 | + 4.1 |
| 9 | 学校諸費（学年費等）の内容・金額は適切である。 | 96.4 | + 3.0 |
| 10 | 先生は、子どものまちがった行動を適切に指導している。 | 96.0 | + 5.8 |
| 11 | 学校から出される文書・連絡等は、適切である。 | 95.5 | + 4.8 |
| 12 | 学校は、社会や学校のきまり等を守る態度を育てている。 | 95.1 | + 5.6 |
| 13 | 子どもは、担任の授業はわかりやすいと言っていて、先生もわかりやすい授業づくりに努力している。 | 95.1 | + 2.5 |

【さまざまな取組みに対して、とても高い評価をいただきました】

今年度、肯定的回答が80%を超えた項目は39項目に増え、90%を超える項目に至っては28項目と前年度に比べて倍増しました。その中でも、特に上記の13項目は肯定的回答が95%を超えています。前年度は95%以上の項目がなかったということを思えば、保護者の皆様から、高い評価をいただいたことができ、ほんとうにうれしく思います。そして、その項目の内容を見てみると、「授業や環学習境づくり」・「情報発信やプライバシーの保護」、「児童を大切にする指導」・「人権教育や生徒指導」、「諸費について」というように、学校が行っているさまざまな取組み全般に対して、保護者の皆様からこのように高い評価をいただけたことは、たいへん心強いことと思います。これからも、保護者の皆様のご意見にはしっかりと耳を傾け、よりよい学校運営にいかしてまいります。

(2) 否定的回答「あまりそう思わない」＋「そう思わない」が多かった項目

| | 項目 | 否定的回答(%) | 前年度比(ポイント) |
|---|-------------------------|----------|------------|
| 1 | 子どもは家で、学校の授業の復習をしている。 | 57.0 | -16.2 |
| 2 | 子どもは家で、自分で計画を立てて勉強している。 | 55.7 | -11.3 |
| 3 | 子どもは家で、読書をしている。 | 55.3 | - 3.5 |
| 4 | 子どもは家で、勉強の時間を決めている。 | 43.6 | - 6.4 |

(3) 否定的回答「あまりそう思わない」＋「そう思わない」が20%以上の項目

| | 項目 | 否定的回答(%) | 前年度比(ポイント) |
|---|---------------------|----------|------------|
| 1 | 子どもは、将来の夢や目標をもっている。 | 20.8 | - 3.3 |

【家庭学習の状況に課題がみられます】

否定的回答が40%を超えた項目が4項目ありました。これらは残念ながらすべてが家庭での学習に関わる項目でした。「授業の復習」・「計画を立てて勉強する」・「読書をしている」・「勉強の時間を決めている」などという、家庭学習においてはとても大切な項目が並んでおり、その内容は前年度と同じ状況です。しかし、すべての項目において、否定的回答の割合が大きく改善されている様子もうかがえます。学校としましても、児童に対し、家庭での学習については、その課題や取り組み方などについて、これまで以上に積極的に働きかけを行うとともに、工夫や改善を重ねてまいります。

すので、よろしくお願いいたします。

また、家庭での学習は、テレビやスマホ(インターネット・SNSなど)、ゲームをしたりする時間とも大きく関係していることが考えられます。勉強する時間を決めていないことで、生活のリズムの乱れや宿題を忘れることにもつながります。これまで以上にご家庭での「ルール」について、ご家族全員で相談して決めていただくためにも、あらためてご家族でお話をする時間を作っていたければ幸いです。

基礎的・基本的な学力の定着はもちろん、学校で学んだことを発展的な学習につないで、主体性や学習意欲を高めるためには、家庭学習はとても大切です。学校では今後ともご家庭との連携を図りながら、児童にも働きかけてまいりますので、保護者の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

【 保護者アンケート 自由記述より 】

※自由記述欄にお書きいただきましたご意見に関しましての回答を掲載させていただきます。
(内容が共通すると考えたものにつきましては、まとめさせていただいております。)

< 学習指導について >

- * 他地区の小学校に比べ、授業のスピード、内容が劣るように思う。レベルアップに期待したい。
- * タブレット中心の授業になっていて、人の前で発表するのが苦手な子が出てこないのかなと思います。今の子どもたちは機械に強くなるなあと感じます。
- * 全体的に学習量が少ないと思います。宿題も少ない。先生によつての違いや格差をなくしてもらえると助かります。

本校におけるすべての授業を中心とした活動は、学習指導要領において定められた規則に則って実施しております。また、教職員の授業改善ならびに授業力の向上のために、日々、研究や研鑽を重ねております。そして、放課後自習教室としての「SGK(招提学習教室)」や、週に1回「放課後サポートDay」も実施しています。そこでは、基礎的・基本的な学力の向上を大きな目的として、各学級で教職員が学習指導を行っています。今後とも、基礎的・基本的な学力の向上と定着や自主的に学習に向かう意欲の喚起など、学力向上に向けた取り組みや授業改善に努めてまいります。何かお気づきの点がございましたら、学校までご連絡ください。

< 生活指導について >

- * 校区内に大きな公園がないため、放課後、自転車で学校に行けるようにしてもらえると走り回って遊んだりできるので安心かなと思います。住宅地では、危ないことも多いので。
- * 放課後の校庭開放を希望します。元気を持って余さないためにも遊べる場所がほしいです。
- * 下校時に子どもたちを一斉に下校させてほしいです。学校を出る時間がバラバラだと、途中で何かあっているのか分からず心配です。
- * 学校帰りの子どもたちや放課後遊んでいる子どもたちと車で会うことが多いのですが、広がって歩いていたり車に気づかないことがあったり、少し危ないなと思います。
- * タブレットのクラスルームでトラブルが起こらないように、全学年で問題点を共有してほしいと思います。
- * 校則でグループLINEを禁止にしてほしいです。いじめのきっかけだと思うからです。
- * 子どもたちの意見や行動をしっかり取り入れてほしいです。
- * 常に子どもたちのことを一番に考えていただけたら最高です。
- * 保護者からの意見を聞いてほしい。
- * 家庭への連絡においても、もう少し柔軟な対応をお願いしたいです。

本校では、放課後、子どもたちがいったん下校した後、学校に遊びに来ることができるようにと運動場を開放していますが、もし自転車で学校へ来ることになると、どうしても行き帰りの道

中での安全面が大いに心配されます。また、乗ってきた自転車の管理面における課題も発生します。放課後に学校へ遊びに来る時や、忘れ物などを取りに来る時につきましても、そのような点を踏まえ、自転車には乗って来ないように指導しておりますので、ご理解の上で、ご家庭でもご指導をしていただきますようよろしくお願いいたします。

また、登下校の様子につきましても、定期的に指導や確認を行っております。しかしながら、まだまだ、心配・懸念される実状が散見されます。児童の安全を確保するためにも、今後とも、保護者の皆様との連携・協力は必須です。よろしくお願いいたします。

そして、学校において授業などの学習に関する取り組みを行うことはもちろんですが、あいさつや時間を守ることなどの基本的な生活習慣や、人と人とのつき合いやよい関係をつくっていくためにも、人権教育や道徳教育などの学習にも力を入れて取り組んでいます。

しかしながら、学校でも児童間におけるトラブルが起こっていることも事実です。そのようなことがあった時には、児童に直接話を聞いた上で、指導を行っています。また、いじめなどの問題行動につきましても、定期的にアンケートを行い、アンケート実施後には児童の話を直接聞いて確認しています。そして、ご家庭との連携を強化しながら、児童の心を育む取り組みを進め、いじめや暴力の根絶に取り組んでまいります。ご家庭でもお子さまに気になることがあると感じられましたら、学校までご連絡ください。ご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

< 学校行事について >

- * 土曜参観を実施してほしい。仕事をしていると平日に休みがとれないので。
- * コロナが落ち着いたら、また参観など学校に行く機会を増やしていただけると嬉しいです。
- * 漢字検定を復活してほしいです。

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、授業参観や懇談会をはじめ、上記のような取り組みや行事につきましても、以前のように実施することができませんでした。また、実施できた際にも、その実施方法や内容につきましても、多くの条件や制限のもとで行うこととなってしまった場合もありました。今後とも、社会の状況・情勢の変化に応じまして、保護者の皆様のご意見なども踏まえつつ、よりよい形での実施を考えてまいります。よろしくお願いいたします。

< その他（学校の対応等を含む） >

- * タブレット導入時の説明書がわかりづらかった。連絡帳や電話も含めて保護者から先生への連絡方法についてもわかりやすくしてほしい。
- * ミルメールなどで災害のことなどを、もっと早く知らせてくれるといいと思います。
- * 歯みがきの時間があっていいと思います。
- * 仕事をする方も多くなった今、PTA 活動に必ず一度は参加しないといけないのは、厳しくなっていると思います。
- * 仕事をしている保護者の負担が大きい。必要最小限の負担でもらえるとありがたいのですが。
- * 保護者と学校との連携が難しく、やりとりの手段が少ない。タブレットだけでなく、学校のシステムも IT 化を進めていかないと社会との違いが大きすぎて、保護者の常識からかけはなれてしまう。
- * 授業中でのマスクの強制を任意にしてほしいです。
- * アンケートは匿名の方がよかったのではないのでしょうか。

以上のようなご意見もありました。これからも、学校から保護者の皆様への丁寧なご説明を行うことや、常に冷静・謙虚な姿勢を失うことなく適切な対応をさせていただきます。今後ともこのようにいただきましたご意見をもとにして、さらなる学習や学校環境の改善に取り組み、検討を加えながら、保護者の皆様のご希望やご要望にお応えできますように努めてまいります。今回もお忙しい中、アンケートへのご協力をいただき、ほんとうにありがとうございました。

また、その他にもいただきましたご意見の中には、学校にとりましても嬉しく、励みとなるものもたくさんありました。一部ですが、ご紹介させていただきます。

- * 子どもが楽しく学校生活を送っている姿を見ていて嬉しいです。子どもにとって過ごしやすい環境を作っていただけて感謝しています。
- * いつも良くしてもらってありがとうございます。感謝しています。
- * 授業を拝見していて、子どもたちは楽しそうに学んでいました。
- * 子どもたちの良いところを見つけてほめてくださっているように感じます。子どもどうしのこともしっかり対応してくださっているので、ありがたいです。
- * こどもと向き合って適切な生活面の指導をしていただきありがとうございます。
- * 昨年より、コロナ禍のたいへんな中、いつもありがとうございます。

学校といたしましては、学校教育事自己診断アンケートの結果を真摯に受け止め、今後とも、授業ならびに教育活動の改善、さらなる取り組みの充実を図ってまいりたいと考えます。全教職員が一丸となって、「チーム招提小」として、子どもたちの指導・支援に努めてまいりますので、今後とも保護者の皆様のご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。